

横浜エフエム放送株式会社

番組審議会報告書

開催年月日 平成 30 年 11 月 15 日 木曜日 15 時 00 分～15 時 50 分

出席者 番組審議委員：宝田博士委員長、岡崎三奈副委員長、山口宏委員、中村由利子委員、品田英雄委員、横尾典克委員、長谷川篤司委員
FMヨコハマ：兒玉智彦副社長、久富一雄取締役編成部長、藤木奈々編成部長、小林信子編成部マネージャー

議題 「E★K radio MAX で行こう！」
(毎週月曜日 23:30～24:00)

議事の内容 前回（平成 30 年 10 月 18 日開催）の番組審議会より本日まで訂正、取り消しの放送がなかったこと、また、放送内容に対する苦情・意見もなかったことを報告しました。そして、議題の番組について、放送同録 CD を聴いた後、各委員から感想、意見等を聞きました。

審議の内容 まず、議題の特別番組「E★K radio MAX で行こう！」について、概要説明入りました。

タイトル：「E★K radio MAX で行こう！」
放送時間：毎週月曜日 23:30～24:00
放送形態：録音番組
出演：森崎ウィン(PrizmaX)

企画内容：2015 年 4 月スタート。イケテル・イケメン 3 人によるエンターテイメント・プログラム「E★K radio」。
月曜日から水曜日まで、日替わりでイケメン 3 人が新しい切り口でお届けするプログラム。月曜日は、PrizmaX の森崎ウィンが担当。得意なダーツでリスナーの質問に答えたり、ピアノで歌を歌ったり、アカペラを披露したりします。月曜日から水曜日で質問のバトンタッチをして、毎日聴いてもらえるような工夫もしています。

<主なコーナー>

・「WIN WIN のダーツ de ポン」

スタジオで得意のダーツに挑戦しています。

的には番号が書かれていて、的が当たった番号のリスナーの質問に答えるコーナー

・「WIN WIN 教えて～～」

目の前にある「物」のヒントをリスナーへ伝え、正解を番組サイトのコメント欄に投稿してもらい、翌日の朝、正解発表を行います。放送と web を使用した遊び心あるコーナー

・「WIN WIN の自由な一言」 歌うことが大好きな森崎ウィンによるアカペラのコーナー

・「最後の一言」 毎日疲れて帰ってきたリスナーに向けて、甘い一言を毎回入れています。

<番組サイト>

約60の番組サイトの中で、3位（7月時点）。

E★K radio 出演者の3人が登場し、収録の様子など写真と共に楽しめる他、コメント欄なども活用し、リスナーとの交流の場になっています。

<DJ>

森崎ウィン (PrizmaX)

PrizmaX のメイン・ヴォーカル。ミャンマー人の28歳。

スティーブン・スピルバーグ監督のSF大作映画『レディ・プレイヤー1』で日本人役ダイトウで出演。公開後、バラエティ、ドラマなど33のテレビ番組に出演。

綾野剛主演のドラマ「ハゲタカ」にも出演し、現在、映画「蜜蜂と遠雷」の撮影中。

故郷ミャンマーでは「Win's Shooow Time!」というレギュラーテレビ番組がスタートするほか、5つのCMに出演。日本、ミャンマー、そしてハリウッドスターと活躍中。

<補足>

▼「WIN の Ready Player One Are You Ready？」

映画「レディ・プレイヤー1」プロモーションのため、アメリカとイギリスを訪れた際、共演者のフィリップ・チャオ（ショウ役）と英語でインタビューしている様子です。

▼「WIN WIN の自由な一言」（アカペラのコーナー）

PrizmaX の「夢唄」（森崎ウィン作詞作曲）を、アカペラで歌っています。

これをレコーディングのように、自分が歌ったものに、コーラスを自分で重ねています。ラジオのブースで試みました。

▼「WIN WIN の自由な一言」

Backstreet Boys の「Missing You」をアカペラで歌いました。

2年前には、Backstreet Boys のニック・カーターの目の前で「I Want It That Way」を歌った経験もあります。

※以上の概要説明に次いでいくつかの放送のダイジェスト版を聴いて審議に入りました。

各委員より、次の感想、意見等をもらいました。

<各委員講評>

◎プロフィールがすごく、歌もうまい。また、楽曲を選ぶセンスがすごく良い。

◎30分番組にしては、コーナーが多いように思う。

◎ファンの方には楽しいのかもしれないが、スタジオの中だけが楽しいような気がする。歌っていたり、話しているテンションと、リスナーに問いかけをしているテンションが若干違う気がして、無理してテンションをあげている感があり、とても気になる。もう少し、大人っぽく話したほうが良いように思う。

◎とても良い声で、歌も上手である。但し、早口で大切なところを伝える話し方でもないので、流されてしまっていると思う。森崎さんのバックグラウンドがすごいのに関わらず、新たなファンが入ってくるような中身や話しじゃないような気がして、全く内容が入ってこなく、もったいないと思う。もう少し、話しや内容に磨きをかけた方が良くなると思う。

◎ファンに向けている番組ならよいが、万人に聴いてもらえるようにするなら、もっと改善すべきだと思う。

◎声が良く、歌も抜群にうまく、英語も話せて、とても良い人材であり、メジャー感がある。但し、この番組がオンエアされる時間帯のリスナーを考えての収録なのか、全く考えていないのか、ちょっと疑問である。ただ、ファンだけに特化して思い切りふりきった番組制作をしてもよいとは思う。また、中身がないように思うのは、インタビュー等でのコメントが、そのへんの街で話しをしている感じがする。コメントの内容をもっと深めたら、より良い番組になると思う。

◎番組内で英語が飛び交う感じがとてもラジオっぽいと思う。

◎万人に受ける番組ではなく、完璧にファン向けの番組であると思う。もしかすると、1人で話すよりも、ツインの方が良いのではないだろうか？

◎自由きままな感じがする。あまり、はしゃぎすぎない方がよい気がする。

◎時々、声が遠くなり、聞こえづらくなるような演出があり、それはもったいないと思う。

◎ファン向けの番組だと思うので、今の感じで10代のような弾け方で良いとは思う。

ただ、映画を見た人が彼に興味をもって、この番組を聴いても、より好きになったり、ファンになってくれるかは疑問である。もう少し、彼の良さをより出せるように工夫した方が、彼が育っていくと思う。

<局より>

◎番組を始めた頃のテーマが「テンションを高くあげていこう」ということだったので、それを彼も意識して実行しているのだと思うが、改めてこの放送時間を意識して、収録に臨むべきだと思うので、今後に反映したいと思う。

◎また、彼のメディア露出が増えた中、この番組を初めて聴いてくれた方にも楽しんでもらえるような番組作りを心がけたいと思う。

以上、15時50分に審議終了、散会しました。

審議機関の答申または改善意見に： なし
対してとった措置及びその年月日

審議機関の答申または意見の概要： 各委員の意見及び回答を概容でまとめ公表。
を公表した場合におけるその公表
の内容、方法、及びその年月日

- ①平成 30 年 12 月 17 日、04：55 から 3 分間、当社で
放送予定。
- ②書面にて自社内に備置き
- ③平成 30 年 12 月 17 日、当社ホームページに掲載予定。
(<http://www.fmyokohama.co.jp>)

その他の参考事項： なし

以上